

1. 調査に至る経緯と目的

今回の調査は、香長中学校武道館建設工事に伴い、対象地が西野々遺跡の範囲内であるため、事前に発掘調査をして遺跡の内容の記録をとるとともに地域の歴史復元に役立てようとするものです。

2. 遺跡の概要

西野々遺跡は、東西 800m、南北 200mの丘陵裾野の範囲に広がる弥生時代～近世までの複合遺跡で、これまでに高知南国道路建設に伴う調査や、香長中学校校舎改築に伴う調査など数次にわたり発掘調査がされています。弥生時代中期～後期の竪穴住居や古代・中世の掘立柱建物、溝など数多くの遺構が確認されています。

3. 今回の調査の概要

所在地 南国市大桶 2038

調査目的 武道館建設工事に伴う発掘調査

調査面積 748 m²

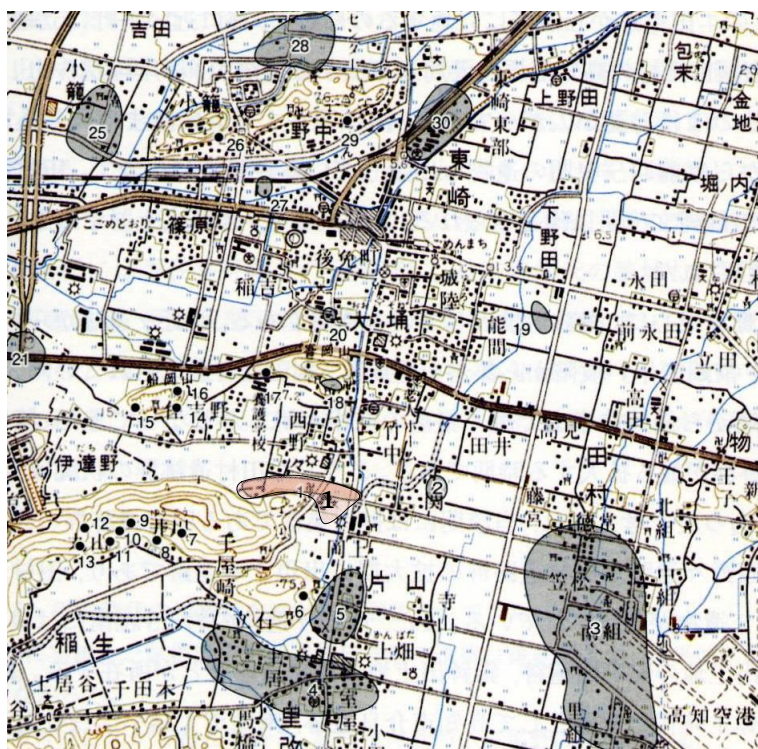
調査期間 平成 23 年 4 月 18 日～6 月末

調査主体 南国市教育委員会

検出遺構 竪穴住居 13 棟・土坑 9 基・溝 4 条

掘立柱建物 1 棟・ピット 70 以上

出土遺物 弥生土器・須恵器・青磁・土製品・石器・鉄器



西野々遺跡と周辺の主な遺跡

1	西野々遺跡
2	関町田遺跡
3	田村遺跡群
4	里改田遺跡
5	中組遺跡
6	秋葉山南平古墳
7	井川1・2号墳
8	馬背古墳
9	馬背東1・2号墳
10	馬背西古墳
11	丸山古墳
12	坂ノ松古墳
13	丸山五輪塔
14	住吉山1号墳
15	住吉山2号墳
16	住吉山3・4号墳
17	吾岡山古墳
18	吾岡山南遺跡
19	カントマリ遺跡
20	大篠遺跡
21	介良野遺跡
22	狸岩1～3号墳
23	明見山1～3号墳
24	竹ノ後遺跡
25	小籠遺跡
26	越戸1・2号墳
27	野中廃寺跡
28	土島田遺跡
29	年越山1～3号墳
30	東崎遺跡